

1 基本事項

1 構想策定の趣旨

平成26年6月に成立した「医療介護総合確保推進法」の一部である改正医療法で、都道府県において地域医療構想の策定が義務付けられた。

構想の目的は、地域の医療需要(患者数)の将来推計等をデータに基づき明らかにすること、構想区域ごとの各医療機能の必要見込量について検討すること、地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携を推進すること、地域で安心して暮らせる地域包括ケアシステムを構築することである。

構想策定・推進にあたっては、病床の必要量を推計するだけでなく、地域の実情に応じた課題抽出や実現に向けた施策を幅広い関係者で検討すること、また、各医療機関の自主的な取組や医療機関相互の協議が促進され、地域医療全体を俯瞰した形で望ましいサービス提供体制を構築していくことが求められている。

こうした趣旨を踏まえ、医療・介護関係者、保険者、住民、市町との十分な連携を図り、平成37年(2025年)を見据えて、滋賀県地域医療構想を策定する。

2 構想の位置づけ

医療法第30条の4の規定に基づく医療計画の一部
平成37年(2025年)に向けての取組を推進
関連計画との整合を図り、一体的な事業を推進

3 構想区域

滋賀県保健医療計画で定める二次保健医療圏と同様に7構想区域を設定

構想区域	構成市町	人口(人) (H27.10.1)	面積(km ²) (H26.10.1)
大津	大津市	341,331	464.51
湖南	草津市、守山市、栗東市、野洲市	335,227	256.39
甲賀	甲賀市、湖南市	144,487	552.02
東近江	近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町	229,983	727.97
湖東	彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町	155,946	392.04
湖北	長浜市、米原市	158,534	931.4
湖西	高島市	49,865	693.05
県計		1,415,373	4,017.38

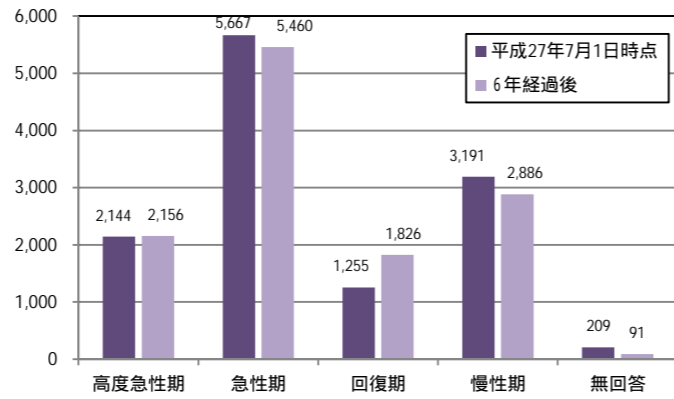
5 病床推計

病床稼働率: 高度急性期75% / 急性期78% / 回復期90% / 慢性期92%

構想区域	医療機能区分	2025年医療供給		構想区域	医療機能区分	2025年医療供給	
		医療機関所在地ベースによる供給数 (人/日)	病床の必要量 (床)			医療機関所在地ベースによる供給数 (人/日)	病床の必要量 (床)
大津	高度急性期	352	470	湖東	高度急性期	61	82
	急性期	905	1,161		急性期	277	355
	回復期	865	961		回復期	264	293
	慢性期	593	645		慢性期	261	284
	合計	2,715	3,237		合計	863	1,014
湖南	高度急性期	221	294	湖北	高度急性期		
	急性期	779	999		急性期		
	回復期	803	892		回復期		
	慢性期	479	521		慢性期		
	合計	2,282	2,706		合計		
甲賀	高度急性期	58	78	湖西	高度急性期	13	18
	急性期	242	311		急性期	89	114
	回復期	403	448		回復期	131	146
	慢性期	314	341		慢性期	103	112
	合計	1,017	1,178		合計	336	390
東近江	高度急性期	131	174	滋賀県	高度急性期		
	急性期	378	485		急性期		
	回復期	496	551		回復期		
	慢性期	572	622		慢性期		
	合計	1,577	1,832		合計		

2 医療機能の現状

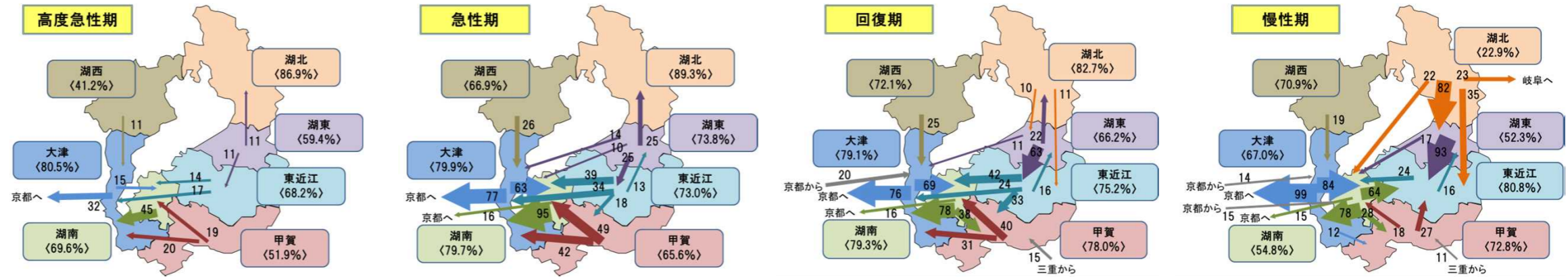
平成27年度(2015年度)病床機能報告の概要(県全体)



医療機能	2015.7.1時点		6年経過後(予定)		差引
	病床数	構成比	病床数	構成比	
高度急性期	2,144	17.2%	2,156	17.4%	12
急性期	5,667	45.5%	5,460	44.0%	207
回復期	1,255	10.1%	1,826	14.7%	571
慢性期	3,191	25.6%	2,886	23.2%	305
無回答	209	1.7%	91	0.7%	118
計	12,466	100.0%	12,419	100.0%	47

4 患者動向

機能別患者流出入数の推計(2025年) 単位: 人/日 %は区域内完結率



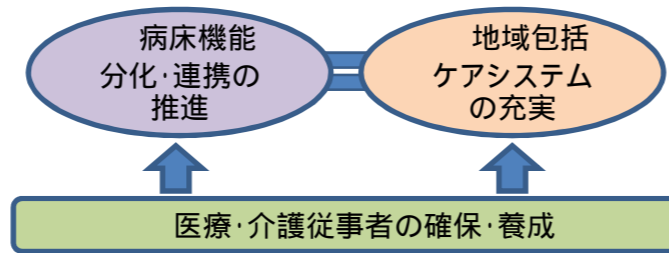
6 目指す姿と実現に向けた施策

基本目標: 『誰もが状態に応じて適切な場所で必要なサービスを受けられる「滋賀の医療福祉」の実現』

(基本的な施策の方向)

- 効率的かつ質の高い医療提供体制の構築
 - 医療機能に応じた提供体制の確立
 - 高齢者の増加に伴う疾病構造の変化への対応
 - 切れ目のない連携システムの構築
- 地域の特性に応じた地域包括ケアシステムの構築
 - 医療と介護が一体となって生活を支える地域づくり
 - 安心して最期を迎えられるしくみづくり
 - すべての年代が健康的な生活を送れる地域づくり

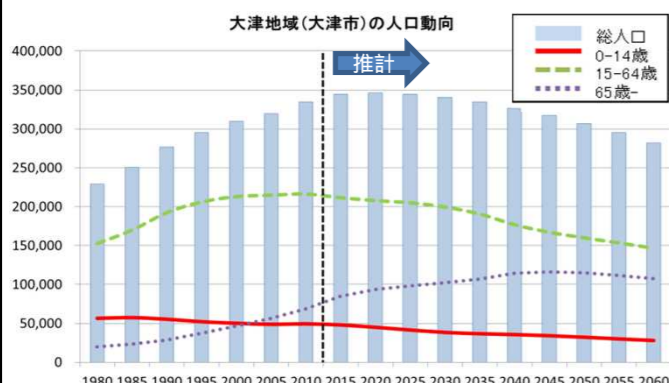
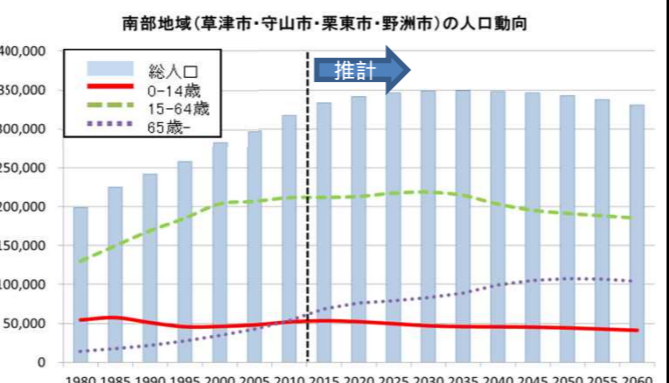
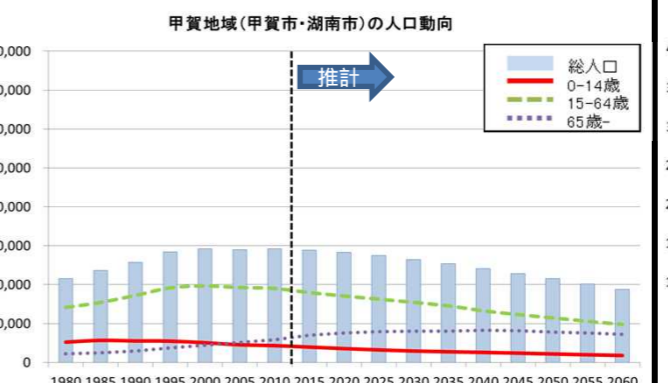
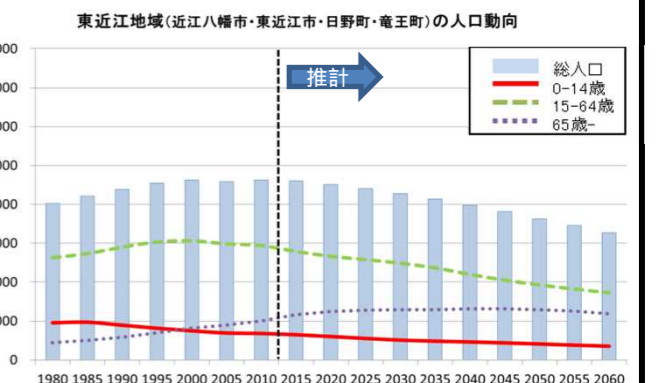
(取組の重点事項)



施策体系

- 病床機能分化・連携の推進
 - 県民の命を守る高度・専門医療の維持・発展
 - 広域的な三次救急と構想区域ごとの二次救急の充実
 - 専門医療に適切に対応できる体制の充実
 - 高齢化に対応した病床機能の充実強化
 - 不足する医療機能の充実
 - 増加が見込まれる疾患への適切な対応
 - 切れ目のない医療連携システムの構築
 - 医療機能間・疾患別の連携システムの推進
 - 入院医療と在宅医療等との連携強化
 - 医療機能の分化・連携等に関する住民理解の促進
- 地域包括ケアシステムの充実
 - 在宅医療・介護サービス提供基盤の充実強化
 - 在宅療養支援診療所、訪問看護ステーションの整備促進
 - 介護施設・介護サービス等の基盤整備
 - 在宅医療・介護連携の推進
 - 医療・介護サービス提供者間の連携強化
 - 在宅等で看取りのできる体制強化
 - 認知症、精神疾患等への対応
 - 在宅医療・介護サービスに関する住民理解の促進
 - 地域包括ケアシステムを支える予防・住まい・生活支援の充実
 - 疾病予防、介護予防の取組強化
 - 多様な住まいの確保と日常生活支援の充実
- 医療・介護従事者の確保・養成
 - 病床機能分化・連携推進のための医療従事者確保・養成
 - 医療機能に応じた医師・看護師の確保と適正配置
 - 医療従事者の勤務環境改善に向けた取組
 - 地域包括ケアシステム充実のための医療・介護従事者の確保・養成
 - 在宅医療等を支える人材の確保・養成
 - 地域リハビリテーションを支える人材の養成
 - 認知症等のニーズに応じた人材育成
 - 医療・介護従事者の連携推進
 - 医療・介護従事者のキャリア形成・資質向上に向けた取組
 - 多様な専門職の連携によるきめ細やかな対応

構想区域の概要

	大津	湖南	甲賀	東近江																																																																																																																																																																																																																																																													
面積 (H26.10) / 人口 (H27.10.1) / 人口動向 (人口減少を見据えた豊かな滋養づくり総合戦略より (H27.10滋賀県))	面積: 464.10km ² (約11.6%) / 人口: 341,331人(高齢化率: 24.7%) 	面積: 256.39km ² (約6.4%) / 人口: 335,227人(高齢化率: 20.3%) 	面積: 552.02km ² (約13.7%) / 人口: 144,487人(高齢化率: 24.2%) 	面積: 727.97km ² (約18.1%) / 人口: 229,983人(高齢化率: 25.4%) 																																																																																																																																																																																																																																																													
医療資源	<table border="1"> <tr><th>病院数</th><th>一般診療所</th><th>歯科診療所</th><th>薬局</th><th>医師数</th><th>10万対</th><th>看護師数</th><th>10万対</th></tr> <tr><td>15</td><td>268</td><td>139</td><td>127</td><td>1,195</td><td>350.9</td><td>3,254</td><td>955.6</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th>一般病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th><th>療養病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th></tr> <tr><td>2,481</td><td>726.6</td><td>79.7%</td><td>14.6</td><td>656</td><td>192.1</td><td>94.4%</td><td>214.7</td></tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対	15	268	139	127	1,195	350.9	3,254	955.6	一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数	2,481	726.6	79.7%	14.6	656	192.1	94.4%	214.7	<table border="1"> <tr><th>病院数</th><th>一般診療所</th><th>歯科診療所</th><th>薬局</th><th>医師数</th><th>10万対</th><th>看護師数</th><th>10万対</th></tr> <tr><td>13</td><td>263</td><td>130</td><td>140</td><td>687</td><td>209.7</td><td>2,943</td><td>898.1</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th>一般病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th><th>療養病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th></tr> <tr><td>2,410</td><td>729.7</td><td>75.0%</td><td>18.6</td><td>416</td><td>126.0</td><td>93.1%</td><td>341.0</td></tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対	13	263	130	140	687	209.7	2,943	898.1	一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数	2,410	729.7	75.0%	18.6	416	126.0	93.1%	341.0	<table border="1"> <tr><th>病院数</th><th>一般診療所</th><th>歯科診療所</th><th>薬局</th><th>医師数</th><th>10万対</th><th>看護師数</th><th>10万対</th></tr> <tr><td>7</td><td>84</td><td>53</td><td>55</td><td>181</td><td>123.8</td><td>980</td><td>670.2</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th>一般病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th><th>療養病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th></tr> <tr><td>838</td><td>575.7</td><td>79.4%</td><td>25.7</td><td>299</td><td>205.4</td><td>90.2%</td><td>108.5</td></tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対	7	84	53	55	181	123.8	980	670.2	一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数	838	575.7	79.4%	25.7	299	205.4	90.2%	108.5	<table border="1"> <tr><th>病院数</th><th>一般診療所</th><th>歯科診療所</th><th>薬局</th><th>医師数</th><th>10万対</th><th>看護師数</th><th>10万対</th></tr> <tr><td>11</td><td>136</td><td>86</td><td>83</td><td>375</td><td>161.4</td><td>1,673</td><td>720.1</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th>一般病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th><th>療養病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th></tr> <tr><td>1,348</td><td>582.3</td><td>75.8%</td><td>17.6</td><td>877</td><td>378.8</td><td>94.1%</td><td>253.7</td></tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対	11	136	86	83	375	161.4	1,673	720.1	一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数	1,348	582.3	75.8%	17.6	877	378.8	94.1%	253.7																																																																																																																													
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対																																																																																																																																																																																																																																																										
15	268	139	127	1,195	350.9	3,254	955.6																																																																																																																																																																																																																																																										
一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数																																																																																																																																																																																																																																																										
2,481	726.6	79.7%	14.6	656	192.1	94.4%	214.7																																																																																																																																																																																																																																																										
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対																																																																																																																																																																																																																																																										
13	263	130	140	687	209.7	2,943	898.1																																																																																																																																																																																																																																																										
一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数																																																																																																																																																																																																																																																										
2,410	729.7	75.0%	18.6	416	126.0	93.1%	341.0																																																																																																																																																																																																																																																										
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対																																																																																																																																																																																																																																																										
7	84	53	55	181	123.8	980	670.2																																																																																																																																																																																																																																																										
一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数																																																																																																																																																																																																																																																										
838	575.7	79.4%	25.7	299	205.4	90.2%	108.5																																																																																																																																																																																																																																																										
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対																																																																																																																																																																																																																																																										
11	136	86	83	375	161.4	1,673	720.1																																																																																																																																																																																																																																																										
一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数																																																																																																																																																																																																																																																										
1,348	582.3	75.8%	17.6	877	378.8	94.1%	253.7																																																																																																																																																																																																																																																										
H27年度病床機能報告	<table border="1"> <tr><th></th><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>無回答</th><th>計</th></tr> <tr><td>H27.7.1時点</td><td>1,292 39.8%</td><td>962 29.6%</td><td>233 7.2%</td><td>737 22.7%</td><td>22 0.7%</td><td>3,246 100%</td></tr> <tr><td>6年経過後</td><td>1,292 40.3%</td><td>911 28.4%</td><td>454 14.2%</td><td>525 16.4%</td><td>23 0.7%</td><td>3,205 100%</td></tr> <tr><td>差引</td><td>-</td><td>0</td><td>51</td><td>221</td><td>212</td><td>1</td><td>41</td></tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点	1,292 39.8%	962 29.6%	233 7.2%	737 22.7%	22 0.7%	3,246 100%	6年経過後	1,292 40.3%	911 28.4%	454 14.2%	525 16.4%	23 0.7%	3,205 100%	差引	-	0	51	221	212	1	41	<table border="1"> <tr><th></th><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>無回答</th><th>計</th></tr> <tr><td>H27.7.1時点</td><td>374 12.7%</td><td>1,563 52.9%</td><td>272 9.2%</td><td>685 23.2%</td><td>59 2.0%</td><td>2,953 100%</td></tr> <tr><td>6年経過後</td><td>374 12.6%</td><td>1,603 54.2%</td><td>325 11.0%</td><td>656 22.2%</td><td>1 0.0%</td><td>2,959 100%</td></tr> <tr><td>差引</td><td>-</td><td>0</td><td>40</td><td>53</td><td>29</td><td>58</td><td>6</td></tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点	374 12.7%	1,563 52.9%	272 9.2%	685 23.2%	59 2.0%	2,953 100%	6年経過後	374 12.6%	1,603 54.2%	325 11.0%	656 22.2%	1 0.0%	2,959 100%	差引	-	0	40	53	29	58	6	<table border="1"> <tr><th></th><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>無回答</th><th>計</th></tr> <tr><td>H27.7.1時点</td><td>8 0.7%</td><td>574 49.5%</td><td>142 12.3%</td><td>435 37.5%</td><td>0 0.0%</td><td>1,159 100%</td></tr> <tr><td>6年経過後</td><td>8 0.7%</td><td>522 45.0%</td><td>238 20.5%</td><td>391 33.7%</td><td>0 0.0%</td><td>1,159 100%</td></tr> <tr><td>差引</td><td>-</td><td>0</td><td>52</td><td>96</td><td>44</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点	8 0.7%	574 49.5%	142 12.3%	435 37.5%	0 0.0%	1,159 100%	6年経過後	8 0.7%	522 45.0%	238 20.5%	391 33.7%	0 0.0%	1,159 100%	差引	-	0	52	96	44	0	0	<table border="1"> <tr><th></th><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>無回答</th><th>計</th></tr> <tr><td>H27.7.1時点</td><td>138 6.0%</td><td>1,031 45.2%</td><td>155 6.8%</td><td>880 38.6%</td><td>77 3.4%</td><td>2,281 100%</td></tr> <tr><td>6年経過後</td><td>150 6.6%</td><td>1,009 44.2%</td><td>265 11.6%</td><td>831 36.4%</td><td>26 1.1%</td><td>2,281 100%</td></tr> <tr><td>差引</td><td>-</td><td>12</td><td>22</td><td>110</td><td>49</td><td>51</td><td>0</td></tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点	138 6.0%	1,031 45.2%	155 6.8%	880 38.6%	77 3.4%	2,281 100%	6年経過後	150 6.6%	1,009 44.2%	265 11.6%	831 36.4%	26 1.1%	2,281 100%	差引	-	12	22	110	49	51	0																																																																																																																																									
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																																																																																																																																																																											
H27.7.1時点	1,292 39.8%	962 29.6%	233 7.2%	737 22.7%	22 0.7%	3,246 100%																																																																																																																																																																																																																																																											
6年経過後	1,292 40.3%	911 28.4%	454 14.2%	525 16.4%	23 0.7%	3,205 100%																																																																																																																																																																																																																																																											
差引	-	0	51	221	212	1	41																																																																																																																																																																																																																																																										
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																																																																																																																																																																											
H27.7.1時点	374 12.7%	1,563 52.9%	272 9.2%	685 23.2%	59 2.0%	2,953 100%																																																																																																																																																																																																																																																											
6年経過後	374 12.6%	1,603 54.2%	325 11.0%	656 22.2%	1 0.0%	2,959 100%																																																																																																																																																																																																																																																											
差引	-	0	40	53	29	58	6																																																																																																																																																																																																																																																										
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																																																																																																																																																																											
H27.7.1時点	8 0.7%	574 49.5%	142 12.3%	435 37.5%	0 0.0%	1,159 100%																																																																																																																																																																																																																																																											
6年経過後	8 0.7%	522 45.0%	238 20.5%	391 33.7%	0 0.0%	1,159 100%																																																																																																																																																																																																																																																											
差引	-	0	52	96	44	0	0																																																																																																																																																																																																																																																										
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																																																																																																																																																																											
H27.7.1時点	138 6.0%	1,031 45.2%	155 6.8%	880 38.6%	77 3.4%	2,281 100%																																																																																																																																																																																																																																																											
6年経過後	150 6.6%	1,009 44.2%	265 11.6%	831 36.4%	26 1.1%	2,281 100%																																																																																																																																																																																																																																																											
差引	-	12	22	110	49	51	0																																																																																																																																																																																																																																																										
医療需要	<table border="1"> <tr><th></th><th>2013年度医療機関(人/日)</th><th>2025年度医療機関(人/日)</th><th>参考2025患者住所(人/日)</th><th>増減(人/日)</th><th>+流入-流出</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>311</td><td>352</td><td>283</td><td>41</td><td>113%</td><td>69</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>741</td><td>905</td><td>810</td><td>164</td><td>122%</td><td>95</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>663</td><td>865</td><td>819</td><td>202</td><td>130%</td><td>46</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>578</td><td>593</td><td>676</td><td>15</td><td>103%</td><td>-83</td></tr> <tr><td>計</td><td>2,293</td><td>2,715</td><td>2,588</td><td>422</td><td>118%</td><td>127</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th></th><th>2013年度在宅医療等の医療需要(人)</th><th>2025年度在宅医療等の医療需要(人)</th><th>参考2025患者住所(人)</th><th>増減(人)</th><th>+流入-流出</th></tr> <tr><td>在宅医療等</td><td>2,885</td><td>4,769</td><td>1,884</td><td>1,655</td><td>177%</td><td>1,867</td><td>165%</td></tr> <tr><td>うち訪問診療</td><td>1,919</td><td>3,016</td><td>1,097</td><td>1,579</td><td>181%</td><td>890</td><td>146%</td></tr> </table>		2013年度医療機関(人/日)	2025年度医療機関(人/日)	参考2025患者住所(人/日)	増減(人/日)	+流入-流出	高度急性期	311	352	283	41	113%	69	急性期	741	905	810	164	122%	95	回復期	663	865	819	202	130%	46	慢性期	578	593	676	15	103%	-83	計	2,293	2,715	2,588	422	118%	127		2013年度在宅医療等の医療需要(人)	2025年度在宅医療等の医療需要(人)	参考2025患者住所(人)	増減(人)	+流入-流出	在宅医療等	2,885	4,769	1,884	1,655	177%	1,867	165%	うち訪問診療	1,919	3,016	1,097	1,579	181%	890	146%	<table border="1"> <tr><th></th><th>2013年度医療機関(人/日)</th><th>2025年度医療機関(人/日)</th><th>参考2025患者住所(人/日)</th><th>増減(人/日)</th><th>+流入-流出</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>181</td><td>221</td><td>217</td><td>40</td><td>122%</td><td>4</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>616</td><td>779</td><td>697</td><td>163</td><td>126%</td><td>82</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>588</td><td>803</td><td>751</td><td>215</td><td>137%</td><td>52</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>476</td><td>479</td><td>475</td><td>3</td><td>101%</td><td>4</td></tr> <tr><td>計</td><td>1,861</td><td>2,282</td><td>2,140</td><td>421</td><td>123%</td><td>142</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th></th><th>2013年度在宅医療等の医療需要(人)</th><th>2025年度在宅医療等の医療需要(人)</th><th>参考2025患者住所(人)</th><th>増減(人)</th><th>+流入-流出</th></tr> <tr><td>在宅医療等</td><td>1,444</td><td>2,459</td><td>1,015</td><td>1,705</td><td>187%</td><td>1,161</td><td>180%</td></tr> <tr><td>うち訪問診療</td><td>675</td><td>1,101</td><td>425</td><td>1,631</td><td>192%</td><td>625</td><td>192%</td></tr> </table>		2013年度医療機関(人/日)	2025年度医療機関(人/日)	参考2025患者住所(人/日)	増減(人/日)	+流入-流出	高度急性期	181	221	217	40	122%	4	急性期	616	779	697	163	126%	82	回復期	588	803	751	215	137%	52	慢性期	476	479	475	3	101%	4	計	1,861	2,282	2,140	421	123%	142		2013年度在宅医療等の医療需要(人)	2025年度在宅医療等の医療需要(人)	参考2025患者住所(人)	増減(人)	+流入-流出	在宅医療等	1,444	2,459	1,015	1,705	187%	1,161	180%	うち訪問診療	675	1,101	425	1,631	192%	625	192%	<table border="1"> <tr><th></th><th>2013年度医療機関(人/日)</th><th>2025年度医療機関(人/日)</th><th>参考2025患者住所(人/日)</th><th>増減(人/日)</th><th>+流入-流出</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>49</td><td>58</td><td>96</td><td>9</td><td>118%</td><td>-38</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>199</td><td>242</td><td>314</td><td>43</td><td>122%</td><td>-72</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>310</td><td>403</td><td>389</td><td>93</td><td>130%</td><td>14</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>307</td><td>314</td><td>282</td><td>7</td><td>102%</td><td>32</td></tr> <tr><td>計</td><td>865</td><td>1,017</td><td>1,081</td><td>152</td><td>118%</td><td>-64</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th></th><th>2013年度在宅医療等の医療需要(人)</th><th>2025年度在宅医療等の医療需要(人)</th><th>参考2025患者住所(人)</th><th>増減(人)</th><th>+流入-流出</th></tr> <tr><td>在宅医療等</td><td>806</td><td>1,162</td><td>356</td><td>1,178</td><td>146%</td><td>372</td><td>146%</td></tr> <tr><td>うち訪問診療</td><td>397</td><td>546</td><td>148</td><td>564</td><td>166%</td><td>142%</td><td>142%</td></tr> </table>		2013年度医療機関(人/日)	2025年度医療機関(人/日)	参考2025患者住所(人/日)	増減(人/日)	+流入-流出	高度急性期	49	58	96	9	118%	-38	急性期	199	242	314	43	122%	-72	回復期	310	403	389	93	130%	14	慢性期	307	314	282	7	102%	32	計	865	1,017	1,081	152	118%	-64		2013年度在宅医療等の医療需要(人)	2025年度在宅医療等の医療需要(人)	参考2025患者住所(人)	増減(人)	+流入-流出	在宅医療等	806	1,162	356	1,178	146%	372	146%	うち訪問診療	397	546	148	564	166%	142%	142%	<table border="1"> <tr><th></th><th>2013年度医療機関(人/日)</th><th>2025年度医療機関(人/日)</th><th>参考2025患者住所(人/日)</th><th>増減(人/日)</th><th>+流入-流出</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>118</td><td>131</td><td>158</td><td>13</td><td>111%</td><td>-27</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>324</td><td>378</td><td>448</td><td>54</td><td>117%</td><td>-70</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>403</td><td>496</td><td>527</td><td>93</td><td>123%</td><td>-31</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>706</td><td>572</td><td>403</td><td>-134</td><td>81%</td><td>169</td></tr> <tr><td>計</td><td>1,551</td><td>1,577</td><td>1,536</td><td>26</td><td>102%</td><td>41</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th></th><th>2013年度在宅医療等の医療需要(人)</th><th>2025年度在宅医療等の医療需要(人)</th><th>参考2025患者住所(人)</th><th>増減(人)</th><th>+流入-流出</th></tr> <tr><td>在宅医療等</td><td>1,616</td><td>2,419</td><td>803</td><td>1,506</td><td>150%</td><td>2,363</td><td>146%</td></tr> <tr><td>うち訪問診療</td><td>826</td><td>1,071</td><td>244</td><td>1,106</td><td>130%</td><td>1,106</td><td>279</td><td>134%</td></tr> </table>		2013年度医療機関(人/日)	2025年度医療機関(人/日)	参考2025患者住所(人/日)	増減(人/日)	+流入-流出	高度急性期	118	131	158	13	111%	-27	急性期	324	378	448	54	117%	-70	回復期	403	496	527	93	123%	-31	慢性期	706	572	403	-134	81%	169	計	1,551	1,577	1,536	26	102%	41		2013年度在宅医療等の医療需要(人)	2025年度在宅医療等の医療需要(人)	参考2025患者住所(人)	増減(人)	+流入-流出	在宅医療等	1,616	2,419	803	1,506	150%	2,363	146%	うち訪問診療	826	1,071	244	1,106	130%	1,106	279	134%
	2013年度医療機関(人/日)	2025年度医療機関(人/日)	参考2025患者住所(人/日)	増減(人/日)	+流入-流出																																																																																																																																																																																																																																																												
高度急性期	311	352	283	41	113%	69																																																																																																																																																																																																																																																											
急性期	741	905	810	164	122%	95																																																																																																																																																																																																																																																											
回復期	663	865	819	202	130%	46																																																																																																																																																																																																																																																											
慢性期	578	593	676	15	103%	-83																																																																																																																																																																																																																																																											
計	2,293	2,715	2,588	422	118%	127																																																																																																																																																																																																																																																											
	2013年度在宅医療等の医療需要(人)	2025年度在宅医療等の医療需要(人)	参考2025患者住所(人)	増減(人)	+流入-流出																																																																																																																																																																																																																																																												
在宅医療等	2,885	4,769	1,884	1,655	177%	1,867	165%																																																																																																																																																																																																																																																										
うち訪問診療	1,919	3,016	1,097	1,579	181%	890	146%																																																																																																																																																																																																																																																										
	2013年度医療機関(人/日)	2025年度医療機関(人/日)	参考2025患者住所(人/日)	増減(人/日)	+流入-流出																																																																																																																																																																																																																																																												
高度急性期	181	221	217	40	122%	4																																																																																																																																																																																																																																																											
急性期	616	779	697	163	126%	82																																																																																																																																																																																																																																																											
回復期	588	803	751	215	137%	52																																																																																																																																																																																																																																																											
慢性期	476	479	475	3	101%	4																																																																																																																																																																																																																																																											
計	1,861	2,282	2,140	421	123%	142																																																																																																																																																																																																																																																											
	2013年度在宅医療等の医療需要(人)	2025年度在宅医療等の医療需要(人)	参考2025患者住所(人)	増減(人)	+流入-流出																																																																																																																																																																																																																																																												
在宅医療等	1,444	2,459	1,015	1,705	187%	1,161	180%																																																																																																																																																																																																																																																										
うち訪問診療	675	1,101	425	1,631	192%	625	192%																																																																																																																																																																																																																																																										
	2013年度医療機関(人/日)	2025年度医療機関(人/日)	参考2025患者住所(人/日)	増減(人/日)	+流入-流出																																																																																																																																																																																																																																																												
高度急性期	49	58	96	9	118%	-38																																																																																																																																																																																																																																																											
急性期	199	242	314	43	122%	-72																																																																																																																																																																																																																																																											
回復期	310	403	389	93	130%	14																																																																																																																																																																																																																																																											
慢性期	307	314	282	7	102%	32																																																																																																																																																																																																																																																											
計	865	1,017	1,081	152	118%	-64																																																																																																																																																																																																																																																											
	2013年度在宅医療等の医療需要(人)	2025年度在宅医療等の医療需要(人)	参考2025患者住所(人)	増減(人)	+流入-流出																																																																																																																																																																																																																																																												
在宅医療等	806	1,162	356	1,178	146%	372	146%																																																																																																																																																																																																																																																										
うち訪問診療	397	546	148	564	166%	142%	142%																																																																																																																																																																																																																																																										
	2013年度医療機関(人/日)	2025年度医療機関(人/日)	参考2025患者住所(人/日)	増減(人/日)	+流入-流出																																																																																																																																																																																																																																																												
高度急性期	118	131	158	13	111%	-27																																																																																																																																																																																																																																																											
急性期	324	378	448	54	117%	-70																																																																																																																																																																																																																																																											
回復期	403	496	527	93	123%	-31																																																																																																																																																																																																																																																											
慢性期	706	572	403	-134	81%	169																																																																																																																																																																																																																																																											
計	1,551	1,577	1,536	26	102%	41																																																																																																																																																																																																																																																											
	2013年度在宅医療等の医療需要(人)	2025年度在宅医療等の医療需要(人)	参考2025患者住所(人)	増減(人)	+流入-流出																																																																																																																																																																																																																																																												
在宅医療等	1,616	2,419	803	1,506	150%	2,363	146%																																																																																																																																																																																																																																																										
うち訪問診療	826	1,071	244	1,106	130%	1,106	279	134%																																																																																																																																																																																																																																																									
区域内完結率	<table border="1"> <tr><th>医療機能</th><th>全体</th><th>0-14歳</th><th>15-64歳</th><th>65歳以上</th><th>75歳以上</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>80.5%</td><td>82.6%</td><td>73.7%</td><td>82.7%</td><td>84.0%</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>79.9%</td><td>70.9%</td><td>77.4%</td><td>81.2%</td><td>82.2%</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>79.1%</td><td>-</td><td>71.4%</td><td>80.8%</td><td>81.9%</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>67.0%</td><td>-</td><td>23.2%</td><td>72.3%</td><td>73.6%</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th>がん</th><th>心筋梗塞</th><th>脳卒中</th><th>肺炎</th><th>骨折</th><th>外傷等</th></tr> <tr><td>82.9%</td><td>83.1%</td><td>86.4%</td><td>79.3%</td><td>81.7%</td><td>77.9%</td></tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	80.5%	82.6%	73.7%	82.7%	84.0%	急性期	79.9%	70.9%	77.4%	81.2%	82.2%	回復期	79.1%	-	71.4%	80.8%	81.9%	慢性期	67.0%	-	23.2%	72.3%	73.6%	がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等	82.9%	83.1%	86.4%	79.3%	81.7%	77.9%	<table border="1"> <tr><th>医療機能</th><th>全体</th><th>0-14歳</th><th>15-64歳</th><th>65歳以上</th><th>75歳以上</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>69.6%</td><td>23.5%</td><td>63.5%</td><td>78.6%</td><td>81.7%</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>79.7%</td><td>52.7%</td><td>74.6%</td><td>83.1%</td><td>85.8%</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>79.3%</td><td>-</td><td>70.1%</td><td>81.5%</td><td>82.9%</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>54.8%</td><td>-</td><td>63.7%</td><td>52.4%</td><td>53.6%</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th>がん</th><th>心筋梗塞</th><th>脳卒中</th><th>肺炎</th><th>骨折</th><th>外傷等</th></tr> <tr><td>75.6%</td><td>82.2%</td><td>89.1%</td><td>86.9%</td><td>94.8%</td><td>89.1%</td></tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	69.6%	23.5%	63.5%	78.6%	81.7%	急性期	79.7%	52.7%	74.6%	83.1%	85.8%	回復期	79.3%	-	70.1%	81.5%	82.9%	慢性期	54.8%	-	63.7%	52.4%	53.6%	がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等	75.6%	82.2%	89.1%	86.9%	94.8%	89.1%	<table border="1"> <tr><th>医療機能</th><th>全体</th><th>0-14歳</th><th>15-64歳</th><th>65歳以上</th><th>75歳以上</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>51.9%</td><td>9.8%</td><td>37.1%</td><td>62.3%</td><td>68.6%</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>65.6%</td><td>45.5%</td><td>53.8%</td><td>70.6%</td><td>75.6%</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>78.0%</td><td>-</td><td>50.9%</td><td>82.7%</td><td>86.8%</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>72.8%</td><td>-</td><td>29.3%</td><td>83.3%</td><td>83.0%</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th>がん</th><th>心筋梗塞</th><th>脳卒中</th><th>肺炎</th><th>骨折</th><th>外傷等</th></tr> <tr><td>53.1%</td><td>64.2%</td><td>64.5%</td><td>90.4%</td><td>76.1%</td><td>69.5%</td></tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	51.9%	9.8%	37.1%	62.3%	68.6%	急性期	65.6%	45.5%	53.8%	70.6%	75.6%	回復期	78.0%	-	50.9%	82.7%	86.8%	慢性期	72.8%	-	29.3%	83.3%	83.0%	がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等	53.1%	64.2%	64.5%	90.4%	76.1%	69.5%	<table border="1"> <tr><th>医療機能</th><th>全体</th><th>0-14歳</th><th>15-64歳</th><th>65歳以上</th><th>75歳以上</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>68.2%</td><td>55.0%</td><td>50.3%</td><td>76.6%</td><td>80.0%</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>73.0%</td><td>54.7%</td><td>63.0%</td><td>77.3%</td><td>80.2%</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>80.8%</td><td>-</td><td>52.2%</td><td>79.0%</td><td>81.1%</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>75.2%</td><td>-</td><td>20.3%</td><td>88.9%</td><td>90.5%</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th>がん</th><th>心筋梗塞</th><th>脳卒中</th><th>肺炎</th><th>骨折</th><th>外傷等</th></tr> <tr><td>56.0%</td><td>89.5%</td><td>87.4%</td><td>87.3%</td><td>89.4%</td><td>80.5%</td></tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	68.2%	55.0%	50.3%	76.6%	80.0%	急性期	73.0%	54.7%	63.0%	77.3%	80.2%	回復期	80.8%	-	52.2%	79.0%	81.1%	慢性期	75.2%	-	20.3%	88.9%	90.5%	がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等	56.0%	89.5%	87.4%	87.3%	89.4%	80.5%																																																																																					
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																																																																																																																																																																																												
高度急性期	80.5%	82.6%	73.7%	82.7%	84.0%																																																																																																																																																																																																																																																												
急性期	79.9%	70.9%	77.4%	81.2%	82.2%																																																																																																																																																																																																																																																												
回復期	79.1%	-	71.4%	80.8%	81.9%																																																																																																																																																																																																																																																												
慢性期	67.0%	-	23.2%	72.3%	73.6%																																																																																																																																																																																																																																																												
がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等																																																																																																																																																																																																																																																												
82.9%	83.1%	86.4%	79.3%	81.7%	77.9%																																																																																																																																																																																																																																																												
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																																																																																																																																																																																												
高度急性期	69.6%	23.5%	63.5%	78.6%	81.7%																																																																																																																																																																																																																																																												
急性期	79.7%	52.7%	74.6%	83.1%	85.8%																																																																																																																																																																																																																																																												
回復期	79.3%	-	70.1%	81.5%	82.9%																																																																																																																																																																																																																																																												
慢性期	54.8%	-	63.7%	52.4%	53.6%																																																																																																																																																																																																																																																												
がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等																																																																																																																																																																																																																																																												
75.6%	82.2%	89.1%	86.9%	94.8%	89.1%																																																																																																																																																																																																																																																												
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																																																																																																																																																																																												
高度急性期	51.9%	9.8%	37.1%	62.3%	68.6%																																																																																																																																																																																																																																																												
急性期	65.6%	45.5%	53.8%	70.6%	75.6%																																																																																																																																																																																																																																																												
回復期	78.0%	-	50.9%	82.7%	86.8%																																																																																																																																																																																																																																																												
慢性期	72.8%	-	29.3%	83.3%	83.0%																																																																																																																																																																																																																																																												
がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等																																																																																																																																																																																																																																																												
53.1%	64.2%	64.5%	90.4%	76.1%	69.5%																																																																																																																																																																																																																																																												
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																																																																																																																																																																																												
高度急性期	68.2%	55.0%	50.3%	76.6%	80.0%																																																																																																																																																																																																																																																												
急性期	73.0%	54.7%	63.0%	77.3%	80.2%																																																																																																																																																																																																																																																												
回復期	80.8%	-	52.2%	79.0%	81.1%																																																																																																																																																																																																																																																												
慢性期	75.2%	-	20.3%	88.9%	90.5%																																																																																																																																																																																																																																																												
がん	心筋梗塞	脳卒中	肺炎	骨折	外傷等																																																																																																																																																																																																																																																												
56.0%	89.5%	87.4%	87.3%	89.4%	80.5%																																																																																																																																																																																																																																																												
2025年病床数推計	<table border="1"> <tr><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>計</th></tr> <tr><td>470</td><td>1,161</td><td>961</td><td>645</td><td>3,237</td></tr> </table> <p>医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	470	1,161	961	645	3,237	<table border="1"> <tr><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>計</th></tr> <tr><td>294</td><td>999</td><td>892</td><td>521</td><td>2,706</td></tr> </table> <p>医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	294	999	892	521	2,706	<table border="1"> <tr><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>計</th></tr> <tr><td>78</td><td>311</td><td>448</td><td>341</td><td>1,178</td></tr> </table> <p>医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	78	311	448	341	1,178	<table border="1"> <tr><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>計</th></tr> <tr><td>174</td><td>485</td><td>551</td><td>622</td><td>1,832</td></tr> </table> <p>医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	174	485	551	622	1,832																																																																																																																																																																																																																					
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																																																																																																																																																																																													
470	1,161	961	645	3,237																																																																																																																																																																																																																																																													
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																																																																																																																																																																																													
294	999	892	521	2,706																																																																																																																																																																																																																																																													
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																																																																																																																																																																																													
78	311	448	341	1,178																																																																																																																																																																																																																																																													
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																																																																																																																																																																																													
174	485	551	622	1,832																																																																																																																																																																																																																																																													
構想推進のポイント	<p>広域の病床(高度急性期・急性期の一部)と地域の病床(急性期の一部・回復期・慢性期)の役割について整理し、大津区域に必要な病床機能のあり方について検討する。</p> <p>慢性期機能は患者が流出傾向にあり、また療養病床の稼働率も高い状況にあることから、大津区域の実態を把握しながら、在宅医療等の提供体制と一体的にとらえつつ、必要な病床機能を確保・充実していく。</p> <p>在宅医療等の需要の増加が、県内では湖南区域に次いで多いことから、在宅医療・介護のさらなる充実に向けた取組が必要。その際、在宅療養患者の疾患・状態に応じて適切に対応できるよう、後方病床を確保し、入院医療との円滑な連携・調整が必要。</p>	<p>今後20年間は人口増加が予測されることから、高齢者層のみならず小児等総合的な医療需要に配慮するとともに、全県から受け入れられている病床機能と地域の特性に応じた病床機能が併存するため、多様な機能に対応できる医療提供体制の構築に取り組む。</p> <p>慢性期患者の地域内完結率は現状約5割であり、病床の稼働率が高い傾向にあることから、必要な病床機能の確保・充実を進める。</p> <p>在宅医療等の需要が県内で最も高いことから、在宅医療、介護について体制の充実強化が必要。また、個別ニーズに対応できる地域包括ケア病床や連携体制の充実を進める。</p> <p>若年層、壮年層の人口が多いことから、中・高齢層も含めて、健康づくり、介護予防のさらなる推進を図っていく。</p>	<p>甲賀区域では、高度急性期、急性期の若年層を中心に流出が多いが、今後の必要な病床機能については疾患別にきめ細かく実態を整理・分析し、そのあり方を検討する。</p> <p>療養病床の稼働率は高い状況にあることから、地域の実態を把握しながら、在宅医療等の提供体制と一体的にとらえつつ、必要な病床機能を確保・充実していく。</p> <p>在宅医療等の需要が増加することから、在宅医療・介護のさらなる充実に向けた取組が必要。その際、在宅療養患者の疾患・状態に応じて適切に対応できるよう、後方病床を確保し、入院医療との円滑な連携・調整が必要。</p> <p>医療・介護人材の不足を補うため、医療機関連携や人材交流等を進める。</p>	<p>がん治療の区域内完結率の向上に向けた治療施設等の整備が必要。</p> <p>在宅療養患者の急変時の対応やレスパイト入院などの提供体制を整備していくため、地域包括ケア病床の整備が必要。</p> <p>身近な地域で入院できる医療提供体制の構築を基本として、他区域の状況を考慮しつつ、慢性期機能を維持していく。</p> <p>医療・介護を支える人材の確保について、特に若年層の人材の労働力を確保するための地域づくりが必要。</p>																																																																																																																																																																																																																																																													

構想区域の概要

	湖東	湖北	湖西	〔参考〕滋賀県																																																																																																																																																																				
面積 (H26.10.1) 人口 (H27.10.1) 人口動向 「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」より (H27.10滋賀県)	面積: 392.04km ² (約9.8%) / 人口: 155,946人(高齢化率: 24.2%) 湖東地域(彦根市・愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町)の人口動向 	面積: 931.40km ² (約23.2%) / 人口: 158,534人(高齢化率: 27.2%) 湖北地域(長浜市・米原市)の人口動向 	面積: 693.05km ² (約17.3%) / 人口: 49,865人(高齢化率: 32.4%) 高島地域(高島市)の人口動向 	面積: 4,017.38km ² / 人口: 1,415,373人(高齢化率: 24.2%) 滋賀県全域の人口動向 																																																																																																																																																																				
医療資源 H25医療施設調査 H25病院報告 H24三師調査	<table border="1"> <tr><th>病院数</th><th>一般診療所</th><th>歯科診療所</th><th>薬局</th><th>医師数</th><th>10万対</th><th>看護師数</th><th>10万対</th></tr> <tr><td>4</td><td>110</td><td>65</td><td>73</td><td>244</td><td>156.2</td><td>1,080</td><td>691.2</td></tr> <tr><th>一般病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th><th>療養病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th></tr> <tr><td>920</td><td>588.8</td><td>70.5%</td><td>20.0</td><td>245</td><td>156.8</td><td>91.5%</td><td>117.1</td></tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対	4	110	65	73	244	156.2	1,080	691.2	一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数	920	588.8	70.5%	20.0	245	156.8	91.5%	117.1	<table border="1"> <tr><th>病院数</th><th>一般診療所</th><th>歯科診療所</th><th>薬局</th><th>医師数</th><th>10万対</th><th>看護師数</th><th>10万対</th></tr> <tr><td>4</td><td>117</td><td>66</td><td>64</td><td>288</td><td>177.7</td><td>1,577</td><td>972.8</td></tr> <tr><th>一般病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th><th>療養病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th></tr> <tr><td>1,091</td><td>677.7</td><td>66.3%</td><td>14.1</td><td>161</td><td>100.0</td><td>53.2%</td><td>52.3</td></tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対	4	117	66	64	288	177.7	1,577	972.8	一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数	1,091	677.7	66.3%	14.1	161	100.0	53.2%	52.3	<table border="1"> <tr><th>病院数</th><th>一般診療所</th><th>歯科診療所</th><th>薬局</th><th>医師数</th><th>10万対</th><th>看護師数</th><th>10万対</th></tr> <tr><td>3</td><td>41</td><td>19</td><td>24</td><td>78</td><td>151.6</td><td>314</td><td>610.3</td></tr> <tr><th>一般病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th><th>療養病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th></tr> <tr><td>306</td><td>601.1</td><td>81.2%</td><td>17.7</td><td>100</td><td>196.4</td><td>83.6%</td><td>127.6</td></tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対	3	41	19	24	78	151.6	314	610.3	一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数	306	601.1	81.2%	17.7	100	196.4	83.6%	127.6	<table border="1"> <tr><th>病院数</th><th>一般診療所</th><th>歯科診療所</th><th>薬局</th><th>医師数</th><th>10万対</th><th>看護師数</th><th>10万対</th></tr> <tr><td>57</td><td>1,019</td><td>558</td><td>566</td><td>3,048</td><td>215.2</td><td>11,821</td><td>834.5</td></tr> <tr><th>一般病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th><th>療養病床</th><th>10万対</th><th>利用率</th><th>在院日数</th></tr> <tr><td>9,394</td><td>663.0</td><td>75.5%</td><td>17.1</td><td>2,754</td><td>194.4</td><td>90.6%</td><td>179.3</td></tr> </table>	病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対	57	1,019	558	566	3,048	215.2	11,821	834.5	一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数	9,394	663.0	75.5%	17.1	2,754	194.4	90.6%	179.3																																				
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対																																																																																																																																																																	
4	110	65	73	244	156.2	1,080	691.2																																																																																																																																																																	
一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数																																																																																																																																																																	
920	588.8	70.5%	20.0	245	156.8	91.5%	117.1																																																																																																																																																																	
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対																																																																																																																																																																	
4	117	66	64	288	177.7	1,577	972.8																																																																																																																																																																	
一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数																																																																																																																																																																	
1,091	677.7	66.3%	14.1	161	100.0	53.2%	52.3																																																																																																																																																																	
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対																																																																																																																																																																	
3	41	19	24	78	151.6	314	610.3																																																																																																																																																																	
一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数																																																																																																																																																																	
306	601.1	81.2%	17.7	100	196.4	83.6%	127.6																																																																																																																																																																	
病院数	一般診療所	歯科診療所	薬局	医師数	10万対	看護師数	10万対																																																																																																																																																																	
57	1,019	558	566	3,048	215.2	11,821	834.5																																																																																																																																																																	
一般病床	10万対	利用率	在院日数	療養病床	10万対	利用率	在院日数																																																																																																																																																																	
9,394	663.0	75.5%	17.1	2,754	194.4	90.6%	179.3																																																																																																																																																																	
H27年度 病床機能報告	<table border="1"> <tr><th></th><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>無回答</th><th>計</th></tr> <tr><td>H27.7.1時点</td><td>8 0.7%</td><td>654 55.2%</td><td>267 22.6%</td><td>245 20.7%</td><td>10 0.8%</td><td>1,184 100%</td></tr> <tr><td>6年経過後</td><td>8 0.7%</td><td>622 53.1%</td><td>268 22.9%</td><td>274 23.4%</td><td>0 0.0%</td><td>1,172 100%</td></tr> <tr><td>差引</td><td>-</td><td>0</td><td>32</td><td>1</td><td>29</td><td>10</td></tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点	8 0.7%	654 55.2%	267 22.6%	245 20.7%	10 0.8%	1,184 100%	6年経過後	8 0.7%	622 53.1%	268 22.9%	274 23.4%	0 0.0%	1,172 100%	差引	-	0	32	1	29	10	<table border="1"> <tr><th></th><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>無回答</th><th>計</th></tr> <tr><td>H27.7.1時点</td><td>324 26.2%</td><td>617 49.9%</td><td>146 11.8%</td><td>109 8.8%</td><td>41 3.3%</td><td>1,237 100%</td></tr> <tr><td>6年経過後</td><td>324 26.2%</td><td>567 45.8%</td><td>196 15.8%</td><td>109 8.8%</td><td>41 3.3%</td><td>1,237 100%</td></tr> <tr><td>差引</td><td>-</td><td>0</td><td>50</td><td>50</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点	324 26.2%	617 49.9%	146 11.8%	109 8.8%	41 3.3%	1,237 100%	6年経過後	324 26.2%	567 45.8%	196 15.8%	109 8.8%	41 3.3%	1,237 100%	差引	-	0	50	50	0	0	<table border="1"> <tr><th></th><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>無回答</th><th>計</th></tr> <tr><td>H27.7.1時点</td><td>0 0.0%</td><td>266 65.5%</td><td>40 9.9%</td><td>100 24.6%</td><td>0 0.0%</td><td>406 100%</td></tr> <tr><td>6年経過後</td><td>0 0.0%</td><td>226 55.7%</td><td>80 19.7%</td><td>100 24.6%</td><td>0 0.0%</td><td>406 100%</td></tr> <tr><td>差引</td><td>-</td><td>0</td><td>40</td><td>40</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点	0 0.0%	266 65.5%	40 9.9%	100 24.6%	0 0.0%	406 100%	6年経過後	0 0.0%	226 55.7%	80 19.7%	100 24.6%	0 0.0%	406 100%	差引	-	0	40	40	0	0	<table border="1"> <tr><th></th><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>無回答</th><th>計</th></tr> <tr><td>H27.7.1時点</td><td>2,144 17.2%</td><td>5,667 45.5%</td><td>1,255 10.1%</td><td>3,191 25.6%</td><td>209 1.7%</td><td>12,466 100%</td></tr> <tr><td>6年経過後</td><td>2,156 17.4%</td><td>5,460 44.0%</td><td>1,826 14.7%</td><td>2,886 23.2%</td><td>91 0.7%</td><td>12,419 100%</td></tr> <tr><td>差引</td><td>-</td><td>12</td><td>207</td><td>571</td><td>305</td><td>118</td></tr> </table>		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計	H27.7.1時点	2,144 17.2%	5,667 45.5%	1,255 10.1%	3,191 25.6%	209 1.7%	12,466 100%	6年経過後	2,156 17.4%	5,460 44.0%	1,826 14.7%	2,886 23.2%	91 0.7%	12,419 100%	差引	-	12	207	571	305	118																																																				
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																																																																																		
H27.7.1時点	8 0.7%	654 55.2%	267 22.6%	245 20.7%	10 0.8%	1,184 100%																																																																																																																																																																		
6年経過後	8 0.7%	622 53.1%	268 22.9%	274 23.4%	0 0.0%	1,172 100%																																																																																																																																																																		
差引	-	0	32	1	29	10																																																																																																																																																																		
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																																																																																		
H27.7.1時点	324 26.2%	617 49.9%	146 11.8%	109 8.8%	41 3.3%	1,237 100%																																																																																																																																																																		
6年経過後	324 26.2%	567 45.8%	196 15.8%	109 8.8%	41 3.3%	1,237 100%																																																																																																																																																																		
差引	-	0	50	50	0	0																																																																																																																																																																		
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																																																																																		
H27.7.1時点	0 0.0%	266 65.5%	40 9.9%	100 24.6%	0 0.0%	406 100%																																																																																																																																																																		
6年経過後	0 0.0%	226 55.7%	80 19.7%	100 24.6%	0 0.0%	406 100%																																																																																																																																																																		
差引	-	0	40	40	0	0																																																																																																																																																																		
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	計																																																																																																																																																																		
H27.7.1時点	2,144 17.2%	5,667 45.5%	1,255 10.1%	3,191 25.6%	209 1.7%	12,466 100%																																																																																																																																																																		
6年経過後	2,156 17.4%	5,460 44.0%	1,826 14.7%	2,886 23.2%	91 0.7%	12,419 100%																																																																																																																																																																		
差引	-	12	207	571	305	118																																																																																																																																																																		
医療需要	<table border="1"> <tr><th></th><th>2013年 医療機関 (人/日)</th><th>2025年 医療機関 (人/日)</th><th>参考 2025患者住所 (人/日)</th><th>増減(人/日)</th><th>+流入 -流出</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>53</td><td>61</td><td>93</td><td>8</td><td>115%</td><td>-32</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>233</td><td>277</td><td>339</td><td>44</td><td>119%</td><td>-62</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>215</td><td>264</td><td>350</td><td>49</td><td>123%</td><td>-86</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>248</td><td>261</td><td>277</td><td>13</td><td>105%</td><td>-16</td></tr> <tr><td>計</td><td>749</td><td>863</td><td>1,059</td><td>114</td><td>115%</td><td>-196</td></tr> </table>		2013年 医療機関 (人/日)	2025年 医療機関 (人/日)	参考 2025患者住所 (人/日)	増減(人/日)	+流入 -流出	高度急性期	53	61	93	8	115%	-32	急性期	233	277	339	44	119%	-62	回復期	215	264	350	49	123%	-86	慢性期	248	261	277	13	105%	-16	計	749	863	1,059	114	115%	-196	<table border="1"> <tr><th></th><th>2013年 医療機関 (人/日)</th><th>2025年 医療機関 (人/日)</th><th>参考 2025患者住所 (人/日)</th><th>増減(人/日)</th><th>+流入 -流出</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>116</td><td>121</td><td>121</td><td>5</td><td>104%</td><td>0</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>324</td><td>347</td><td>350</td><td>23</td><td>107%</td><td>-3</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>236</td><td>259</td><td>278</td><td>23</td><td>110%</td><td>-19</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>54</td><td>62</td><td>248</td><td>8</td><td>115%</td><td>-186</td></tr> <tr><td>計</td><td>730</td><td>789</td><td>997</td><td>59</td><td>108%</td><td>-208</td></tr> </table>		2013年 医療機関 (人/日)	2025年 医療機関 (人/日)	参考 2025患者住所 (人/日)	増減(人/日)	+流入 -流出	高度急性期	116	121	121	5	104%	0	急性期	324	347	350	23	107%	-3	回復期	236	259	278	23	110%	-19	慢性期	54	62	248	8	115%	-186	計	730	789	997	59	108%	-208	<table border="1"> <tr><th></th><th>2013年 医療機関 (人/日)</th><th>2025年 医療機関 (人/日)</th><th>参考 2025患者住所 (人/日)</th><th>増減(人/日)</th><th>+流入 -流出</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>12</td><td>13</td><td>29</td><td>1</td><td>108%</td><td>-16</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>80</td><td>89</td><td>120</td><td>9</td><td>111%</td><td>-31</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>114</td><td>131</td><td>167</td><td>17</td><td>115%</td><td>-36</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>99</td><td>103</td><td>117</td><td>4</td><td>104%</td><td>-14</td></tr> <tr><td>計</td><td>305</td><td>336</td><td>433</td><td>31</td><td>110%</td><td>-97</td></tr> </table>		2013年 医療機関 (人/日)	2025年 医療機関 (人/日)	参考 2025患者住所 (人/日)	増減(人/日)	+流入 -流出	高度急性期	12	13	29	1	108%	-16	急性期	80	89	120	9	111%	-31	回復期	114	131	167	17	115%	-36	慢性期	99	103	117	4	104%	-14	計	305	336	433	31	110%	-97	<table border="1"> <tr><th></th><th>2013年 医療機関 (人/日)</th><th>2025年 医療機関 (人/日)</th><th>参考 2025患者住所 (人/日)</th><th>増減(人/日)</th><th>+流入 -流出</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>840</td><td>957</td><td>997</td><td>117</td><td>114%</td><td>-40</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>2,517</td><td>3,017</td><td>3,078</td><td>500</td><td>120%</td><td>-61</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>2,529</td><td>3,221</td><td>3,281</td><td>692</td><td>127%</td><td>-60</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>2,468</td><td>2,384</td><td>2,478</td><td>-84</td><td>97%</td><td>-94</td></tr> <tr><td>計</td><td>8,354</td><td>9,579</td><td>9,834</td><td>1,225</td><td>115%</td><td>-255</td></tr> </table>		2013年 医療機関 (人/日)	2025年 医療機関 (人/日)	参考 2025患者住所 (人/日)	増減(人/日)	+流入 -流出	高度急性期	840	957	997	117	114%	-40	急性期	2,517	3,017	3,078	500	120%	-61	回復期	2,529	3,221	3,281	692	127%	-60	慢性期	2,468	2,384	2,478	-84	97%	-94	計	8,354	9,579	9,834	1,225	115%	-255
	2013年 医療機関 (人/日)	2025年 医療機関 (人/日)	参考 2025患者住所 (人/日)	増減(人/日)	+流入 -流出																																																																																																																																																																			
高度急性期	53	61	93	8	115%	-32																																																																																																																																																																		
急性期	233	277	339	44	119%	-62																																																																																																																																																																		
回復期	215	264	350	49	123%	-86																																																																																																																																																																		
慢性期	248	261	277	13	105%	-16																																																																																																																																																																		
計	749	863	1,059	114	115%	-196																																																																																																																																																																		
	2013年 医療機関 (人/日)	2025年 医療機関 (人/日)	参考 2025患者住所 (人/日)	増減(人/日)	+流入 -流出																																																																																																																																																																			
高度急性期	116	121	121	5	104%	0																																																																																																																																																																		
急性期	324	347	350	23	107%	-3																																																																																																																																																																		
回復期	236	259	278	23	110%	-19																																																																																																																																																																		
慢性期	54	62	248	8	115%	-186																																																																																																																																																																		
計	730	789	997	59	108%	-208																																																																																																																																																																		
	2013年 医療機関 (人/日)	2025年 医療機関 (人/日)	参考 2025患者住所 (人/日)	増減(人/日)	+流入 -流出																																																																																																																																																																			
高度急性期	12	13	29	1	108%	-16																																																																																																																																																																		
急性期	80	89	120	9	111%	-31																																																																																																																																																																		
回復期	114	131	167	17	115%	-36																																																																																																																																																																		
慢性期	99	103	117	4	104%	-14																																																																																																																																																																		
計	305	336	433	31	110%	-97																																																																																																																																																																		
	2013年 医療機関 (人/日)	2025年 医療機関 (人/日)	参考 2025患者住所 (人/日)	増減(人/日)	+流入 -流出																																																																																																																																																																			
高度急性期	840	957	997	117	114%	-40																																																																																																																																																																		
急性期	2,517	3,017	3,078	500	120%	-61																																																																																																																																																																		
回復期	2,529	3,221	3,281	692	127%	-60																																																																																																																																																																		
慢性期	2,468	2,384	2,478	-84	97%	-94																																																																																																																																																																		
計	8,354	9,579	9,834	1,225	115%	-255																																																																																																																																																																		
区域内 完結率	<table border="1"> <tr><th>医療機能</th><th>全体</th><th>0-14歳</th><th>15-64歳</th><th>65歳以上</th><th>75歳以上</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>59.4%</td><td>11.4%</td><td>49.3%</td><td>69.9%</td><td>73.2%</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>73.8%</td><td>43.4%</td><td>62.7%</td><td>79.6%</td><td>82.9%</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>66.2%</td><td>-</td><td>46.2%</td><td>70.1%</td><td>72.4%</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>52.3%</td><td>-</td><td>14.9%</td><td>58.9%</td><td>60.0%</td></tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	59.4%	11.4%	49.3%	69.9%	73.2%	急性期	73.8%	43.4%	62.7%	79.6%	82.9%	回復期	66.2%	-	46.2%	70.1%	72.4%	慢性期	52.3%	-	14.9%	58.9%	60.0%	<table border="1"> <tr><th>医療機能</th><th>全体</th><th>0-14歳</th><th>15-64歳</th><th>65歳以上</th><th>75歳以上</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>86.9%</td><td>78.7%</td><td>79.3%</td><td>91.3%</td><td>92.4%</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>89.3%</td><td>87.1%</td><td>87.8%</td><td>90.0%</td><td>90.2%</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>82.7%</td><td>-</td><td>82.7%</td><td>82.7%</td><td>82.9%</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>22.9%</td><td>-</td><td>9.7%</td><td>25.9%</td><td>25.6%</td></tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	86.9%	78.7%	79.3%	91.3%	92.4%	急性期	89.3%	87.1%	87.8%	90.0%	90.2%	回復期	82.7%	-	82.7%	82.7%	82.9%	慢性期	22.9%	-	9.7%	25.9%	25.6%	<table border="1"> <tr><th>医療機能</th><th>全体</th><th>0-14歳</th><th>15-64歳</th><th>65歳以上</th><th>75歳以上</th></tr> <tr><td>高度急性期</td><td>41.2%</td><td>29.7%</td><td>19.0%</td><td>47.7%</td><td>57.8%</td></tr> <tr><td>急性期</td><td>66.9%</td><td>73.0%</td><td>45.7%</td><td>70.8%</td><td>78.6%</td></tr> <tr><td>回復期</td><td>72.1%</td><td>-</td><td>40.0%</td><td>76.1%</td><td>82.3%</td></tr> <tr><td>慢性期</td><td>70.9%</td><td>-</td><td>34.8%</td><td>75.8%</td><td>75.2%</td></tr> </table>	医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上	高度急性期	41.2%	29.7%	19.0%	47.7%	57.8%	急性期	66.9%	73.0%	45.7%	70.8%	78.6%	回復期	72.1%	-	40.0%	76.1%	82.3%	慢性期	70.9%	-	34.8%	75.8%	75.2%																																																																											
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																																																																																																			
高度急性期	59.4%	11.4%	49.3%	69.9%	73.2%																																																																																																																																																																			
急性期	73.8%	43.4%	62.7%	79.6%	82.9%																																																																																																																																																																			
回復期	66.2%	-	46.2%	70.1%	72.4%																																																																																																																																																																			
慢性期	52.3%	-	14.9%	58.9%	60.0%																																																																																																																																																																			
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																																																																																																			
高度急性期	86.9%	78.7%	79.3%	91.3%	92.4%																																																																																																																																																																			
急性期	89.3%	87.1%	87.8%	90.0%	90.2%																																																																																																																																																																			
回復期	82.7%	-	82.7%	82.7%	82.9%																																																																																																																																																																			
慢性期	22.9%	-	9.7%	25.9%	25.6%																																																																																																																																																																			
医療機能	全体	0-14歳	15-64歳	65歳以上	75歳以上																																																																																																																																																																			
高度急性期	41.2%	29.7%	19.0%	47.7%	57.8%																																																																																																																																																																			
急性期	66.9%	73.0%	45.7%	70.8%	78.6%																																																																																																																																																																			
回復期	72.1%	-	40.0%	76.1%	82.3%																																																																																																																																																																			
慢性期	70.9%	-	34.8%	75.8%	75.2%																																																																																																																																																																			
2025年 病床数推計	<table border="1"> <tr><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>計</th></tr> <tr><td>82</td><td>355</td><td>293</td><td>284</td><td>1,014</td></tr> </table> <p>医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	82	355	293	284	1,014		<table border="1"> <tr><th>高度急性期</th><th>急性期</th><th>回復期</th><th>慢性期</th><th>計</th></tr> <tr><td>18</td><td>114</td><td>146</td><td>112</td><td>390</td></tr> </table> <p>医療機関所在地ベース・慢性期パターンBの医療需要に基づく推計</p>	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	18	114	146	112	390																																																																																																																																																	
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																																																																																																				
82	355	293	284	1,014																																																																																																																																																																				
高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計																																																																																																																																																																				
18	114	146	112	390																																																																																																																																																																				
構想推進の ポイント	<p>高度急性期・急性期機能の一部については、湖北区域などの医療機関との連携体制を整えていくとともに、回復期および慢性期機能については湖東区域で完結できるよう必要な病床機能を確保・充実していく。</p> <p>特に慢性期機能は、患者の流入・流出ともに多く、また療養病床の稼働率も高い状況にあることから、湖東区域の実態把握とともに隣接区域の状況も視野に入れながら、在宅医療等の提供体制と一体的に確保・充実していく。</p> <p>在宅医療の需要は今後増加するが、区域の医療従事者は不足している。人材の確保育成を図りつつ、在宅医療・介護連携拠点である「すのきセンター」を活用して多職種協働の仕組みづくりを強化し、在宅医療を担う医師等をサポートする体制をも整えて、関係者の力の総和が最大になるような地域をつくっていく。</p>	<p>医師不足による大幅な入院制限や地域医療再生計画に基づく病床転換による休床が医療需要の過小評価につながっていると考えられ、病床機能の分化・連携にあたっては、病床不足や医師不足に陥らないよう湖北区域の実態をきめ細やかに分析しつつ進める。</p> <p>現状においても、医療不足が診療活動、特に大幅な入院制限(病床稼働率の低下)に影響を与えているため、医師をはじめとした医療従事者の確保が重要。</p> <p>高度急性期、急性期においては、それぞれの病院が持つ強みを生かした機能分化と協力体制の充実をめざす。</p> <p>慢性期機能の区域内完結率が著しく低く、地域や住民からは地域完結型の医療提供体制構築への希望が強いため、必要な病床機能を確保充実していく。</p>	<p>湖西圏域において医療提供体制が崩れると、住民の生活が維持できず、地域コミュニティが維持できなくなるおそれがある。</p> <p>区域が広大であり、かつ交通不便なへき地地域があることから、住民に安心して適正な医療を提供できるよう、一定水準の医療提供体制を確保し、二次保健医療圏としての機能を堅持していく必要がある。</p> <p>あわせて、高度急性期・急性期機能の一部、精神疾患への対応等については、隣接する大津区域との連携を図っていく。</p> <p>地域の医療提供体制にかかる住民の理解を促進し、医療機関の受診行動が身近な医療機関となるよう、適正な医療受診につながる住民啓発に取り組む必要がある。</p>	<p>(推進体制) 構想の推進にあたっては、県民をはじめ、関係するすべての機関がその役割を認識し、相互に連携を図りつつ主体的な行動をとるとともに、適切な進行管理のもとに着実に実行できる体制が求められる。</p> <p>このため、必要な協議や施策の検討が行える場として、構想区域ごとに「(仮称)滋賀県地域医療構想調整会議」を設置する。</p> <p>調整会議を中心として協議・調整を進めるとともに、地域には様々な主体による会議や協議会等が設置されていることから、これら既存の枠組みとの緊密な連携を図る。</p> <p>県においては、調整会議と滋賀県医療審議会との連携を深め、滋賀県保健医療計画とこの一部である本構想が一連のものとして推進できるよう適切な調整に努める。</p>																																																																																																																																																																				

地域医療構想検討会議の開催状況について

構想区域：7区域

委員総数：195名

【大津（検討会議委員：28名／部会委員：15名）】

第1回地域医療構想検討会議	平成27年8月25日（火）	出席委員：26名
第1回病床機能分化・連携部会	平成27年10月2日（金）	出席委員：15名
第2回病床機能分化・連携部会	平成27年11月13日（金）	出席委員：14名
第2回地域医療構想検討会議	平成27年11月30日（火）	出席委員：25名

【湖南（検討会議委員：32名／部会委員：13名）】

第1回地域医療構想検討会議	平成27年8月24日（月）	出席委員：31名
第1回病床機能分化・連携部会	平成27年10月14日（水）	出席委員：13名
第2回地域医療構想検討会議	平成27年12月4日（金）	出席委員：27名

【甲賀（検討会議委員：29名／部会委員：10名）】

第1回地域医療構想検討会議	平成27年8月24日（月）	出席委員：25名
第1回病床機能分化・連携部会	平成27年10月9日（金）	出席委員：10名
第2回病床機能分化・連携部会	平成27年11月13日（金）	出席委員：10名
第2回地域医療構想検討会議	平成27年11月24日（火）	出席委員：26名

【東近江（検討会議委員：26名／部会委員：15名）】

第1回地域医療構想検討会議	平成27年8月25日（火）	出席委員：26名
第1回病床機能分化・連携部会	平成27年10月14日（水）	出席委員：15名
第2回病床機能分化・連携部会	平成27年11月17日（火）	出席委員：15名
第2回地域医療構想検討会議	平成27年12月8日（火）	出席委員：20名

【湖東（検討会議委員：27名／部会委員：11名）】

第1回地域医療構想検討会議	平成27年8月20日（木）	出席委員：27名
第1回病床機能分化・連携部会	平成27年10月2日（金）	出席委員：11名
第2回病床機能分化・連携部会	平成27年11月24日（火）	出席委員：10名
第2回地域医療構想検討会議	平成27年12月4日（金）	出席委員：21名

【湖北（検討会議委員：33名／部会委員：7名）】

第1回地域医療構想検討会議	平成27年8月28日（金）	出席委員：23名
第1回病床機能分化・連携部会	平成27年9月8日（火）	出席委員：7名
第2回病床機能分化・連携部会	平成27年11月13日（金）	出席委員：7名
第2回地域医療構想検討会議	平成27年12月18日（金）	出席委員：28名

【湖西（検討会議委員：20名／部会委員：5名）】

第1回地域医療構想検討会議	平成27年9月7日（月）	出席委員：19名
第1回病床機能分化・連携部会	平成27年9月25日（金）	出席委員：5名
第2回地域医療構想検討会議	平成27年11月26日（木）	出席委員：13名

会議のほか、随時病院、団体へのヒアリング等を実施。

平成 27 年 11 月

地域医療構想に関する考え方の整理

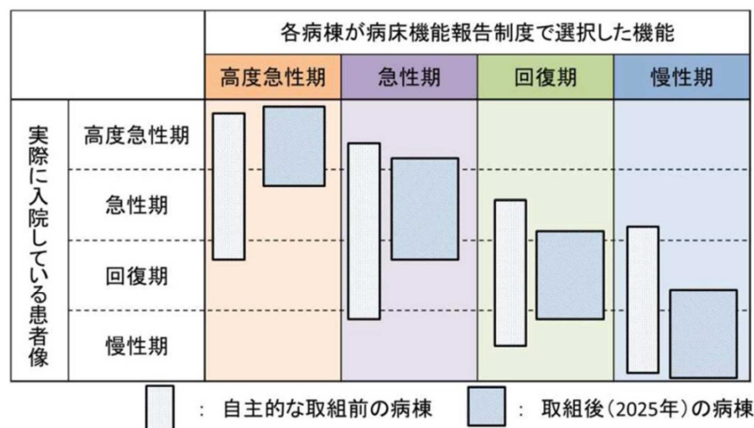
滋賀県健康医療福祉部

【病床機能報告について】

病床機能報告で報告された病棟単位の医療機能について、基本的には、選択された各機能区分に応じた患者の受け入れを可能とするため、必要な人員配置や施設設備の整備をしていただくことになります。

ただし、各病棟には様々な状態の患者が入院されている実態があり、区分間で完全に分けられるものではありません。地域医療構想策定ガイドライン(以下、「ガイドライン」という。)では、現状として入院患者の状態像の幅が大きいのであれば、その幅をできる限り小さくして、患者の状態変化に応じたケアを各病棟で受けたり、病床機能の異なる関係機関との連携を強化することが求められています。

〔参考〕ガイドライン P35 「図 8 患者の収れんのイメージ」



ガイドラインでは、将来の必要病床数と病床機能報告制度による集計数とを比較し、地域の課題等について分析するとされています。

ガイドライン P25

都道府県は、構想区域ごとに病床の機能区分ごとの必要病床数と平成 26 年度(2014 年度)(又は、直近の年度)の病床機能報告制度による病床の機能区分ごとの集計数とを比較し、病床の機能の分化及び連携における地域の課題を分析する必要がある。

その際、在宅医療・介護の充実、医療従事者の確保、介護施設等の整備の状況など、可能な限り、多様な観点から分析することが望ましい。

現在の報告制度は、定性基準による自己申告によるものでありますが、今後、国において定量基準の導入に向けて検討が進められます。

当面は、現在の報告制度と将来推計の考え方を前提としつつ、構想策定後に設置する協議の場(「(仮称)滋賀県地域医療構想調整会議」。以下、「調整会議」という。)において大きな観点から地域の病床のあり方について検討していくことになります。

【必要病床数の考え方について】

地域医療構想の目的は、将来の医療需要の変化を明らかにし、その変化に対応した地域にふさわしい提供体制のあり方や対策を検討し、推進することです。

そのため、構想では将来の医療需要に基づく必要病床数を推計しますが、この推計値は、人口減少や高齢化の進展などを背景に、機能分化・連携や地域包括ケアの取組を進めることを前提にした必要量の見込みです。

推計値は、構想区域の将来の姿として関係者で共有し、医療機能ごとに病床の機能分化・連携を進めることとなりますが、その方法は、医療機関の自主的な取組を基本とし、調整会議の場での協議を踏まえて行うものであり、決して強制するものではありません。また、行政には、稼働している病床を削減するような権限もありません。

調整会議では将来のあるべき姿を常に確認しながら、各医療機関がどのような役割を担い、地域の需給バランスを確保していくのかについて継続的に検討を進めていくこととなります。

地域医療構想では医療機能ごとに必要病床数を定めますが、調整会議で協議・調整していく中で、必要に応じて柔軟に対応していくことは可能であると考えます。

【必要病床数の推計について】

必要病床数の推計については、厚生労働省令により計算式が定められています。

滋賀県医療審議会保健医療計画部会で示された県全体の考え方としては、現在の府県間あるいは構想区域間の流出入が将来（2025年）も続くものと想定し、病床を推計することになっています。

望ましい医療提供体制は、高度急性期や一部の急性期を除き、患者住所地ベースの医療需要に対応できることではありますが、現状の限られた医療資源の中では課題も多いことから、圏域相互に補完しながら医療提供体制を構築してきたこれまでの経過も踏まえることが現実的ではないかという考え方です。

ただし、地域ごと、医療機能ごとにみえていくとそれぞれに課題もあることから、そうした課題を明らかにし、その解決策等について地域医療構想に盛り込むことにしています。

県内の構想区域間で供給調整を行う場合は、具体的な提供体制の充実策を示すなどしながら、関係区域間の合意や医療審議会での意見聴取のうえ、必要な病床を確保していくことが重要であると考えます。

【必要病床数の見直しについて】

将来（2025年）の必要病床数の位置づけについては、地域医療構想が滋賀県保健医療計画の一部として定めるものですので、基本的には計画期間（現行計画の期間は、平成29年度（2017年度）まで）における推計値となります。

ただし、毎年度、病床機能報告制度による病床数と比較していく中で、例えば推計の根拠となる患者レセプトデータや人口推計などが更新された場合、また医療提供体制が大きく変化する要因が生じた場合など、随時見直しをしていくことが想定されます。

こうした進行管理の中で、2025年以降の需要把握と、それに対応した提供体制のあり方についても、継続的に検証していくことが必要であると考えます。

【慢性期機能について】

慢性期機能について、現在療養病床に入院されている医療区分1の7割の患者は、将来は在宅医療や介護施設で対応することを目指していますが、患者個人の状態や家庭環境、地域の受入体制など状況は様々であり、直ちにこの政策目標を達成することは困難が予想されます。

しかしながら、将来に向けて地域包括ケアシステムを充実させることにより、これまで困難であった在宅医療等への移行を可能とすることは、すべての地域で求められる取組であり、そのために医療・介護連携を一層進める必要があります。

ガイドライン P21

限られた医療資源の中で住民が安心して地域医療を受けるためには、在宅医療等の整備が先行した上で、慢性期機能の必要病床数に係る目標に向けた取組が不可欠である。一方で、医療提供体制や地域包括ケアシステムの構築のためには、目標の達成が不可欠であることから、住民の理解を深めるとともに、市町村や地域社会を巻き込んだ、医療だけではなく地域全体としての取組が求められるものである。

また、患者・住民の視点に立てば、日頃から身近で相談に乗ってもらえる「かかりつけ医」を持つことが重要であり、そこから専門の医療機関を紹介したり、逆紹介を受けるシステムを構築するなど、病診連携の推進も求められます。

現在、国の「療養病床の在り方等に関する検討会」において議論されているところでもあり、検討会のまとめも踏まえて、調整会議の場で地域ごとの慢性期病床のあり方や対策を検討することが必要と考えます。

【地域医療構想の策定について】

現在、国においては、病床機能報告制度の精緻化に向けた検討（「地域医療構想策定ガイドライン等に関する検討会」）や「療養病床の在り方等に関する検討会」などの議論が進められていますし、また、平成28年度には、次期診療報酬改定も控えています。

今回の地域医療構想は、こうした国の議論とも並行して策定検討していますが、いずれも地域医療構想が目指す大きな流れは変わることはないと考えます。

国で進められる各種議論を踏まえた取組については、調整会議での検討が可能でありまして、むしろ早期に構想を策定し、地域医療介護総合確保基金の確保に努めていくことが有益であると考えています。

滋賀県地域医療構想策定 今後の予定

平成 27 年

12 月末

滋賀県地域医療構想素案とりまとめ（各構想区域の検討のまとめ）
滋賀県医療審議会保健医療計画部会開催（12 月 24 日）

平成 28 年

1 月

滋賀県議会（厚生・産業常任委員会）への説明

2 月

県民政策コメントの実施
関係団体・市町等への意見照会

3 月

滋賀県医療審議会開催
滋賀県議会（厚生・産業常任委員会）への説明

滋賀県地域医療構想策定（滋賀県保健医療計画の一部変更）

5 湖北圏域地域医療構想検討会議のまとめ（一部抜粋）

（1）病床機能分化・連携部会の意見

部会を9月8日（火）と11月13日（金）に開催し、意見交換を行い、以下の意見のとりまとめを行いました。

地域医療構想への疑問や懸念について

1) 2025年の「必要病床数」の算定方法への疑問

2013年度の医療需要(入院)をもとにした必要病床数の算定に関しては、現場感覚との大幅なずれが指摘されました。即ち、湖北区域では、救急患者数は、高どまり傾向にあり、また、入院患者も、今後の高齢化の進展に伴い湖北区域では1.3倍に増加するとともに、さらに、高齢単身世帯や高齢夫婦世帯の増加に伴う入院需要も増加すると予測されます。また、この10年間は、医師不足のため、診療活動、特に、大幅な入院制限がかかっていたり、地域医療再生計画に基づく回復期への病棟転換中の病院では入院需要の増加途中となっています。これらのことから、湖北区域では、2025年度に向けては、2013年度よりも、急性期も慢性期も、医療需要は、国の算定結果を大きく超えると考えるのが妥当であります。

また、2013年時点の各病院の統計から計算した実際の医療需要について流出入調整を行った数と国で示された医療需要数の間には開きが存在し、湖北区域の医療需要が過小評価されていると考えます。そのため、将来の必要病床数も過小評価された数字となっており、病床の不足を招きかねないと危惧されます。

そして、現在の都道府県格差、特に、都市部と地方の格差や「病床過剰区域」と「病床過小区域」の格差が、そのまま2015年の必要病床数に反映される算定方式となっており、このままでは、必要病床の都市での過剰と地方での不足を生じることが懸念されます。例えば、国が示したデータによれば、全国レベルでは、医療機関所在地ベースで、慢性期はパターンBとすると、人口10万対必要病床数は、高度急性期病床数で、2.3倍(福岡県15/山梨県6.4)の、急性期病床数で、1.7倍(北海道44.2/山梨県25.6)、回復期病床数で、2.0倍(高知県51/東京都又は、長野県26)、慢性期病床数で、3.1倍(高知県49/東京都又は、長野県16)、全病床数では、1.9倍(高知県157/滋賀県81)となっています。かつて、新臨床研修医制度の導入等を契機に、深刻な医師不足に陥り、ようやく回復途上にある圏域や地方においては、20%という病床の大幅な減少が医師不足を再来させるのではないかと危惧されます。

さらに、二次医療圏単位での対応の困難さも指摘されました。即ち、湖北圏域等では、医療計画制度による病床規制等の歴史的経過により、慢性期の入院を他圏域に70%以上も依存せざるを得ない状態にあります。一方で、住民感情としては、身近なところで治療を受けたいという切なる願いが存在し、医療提供側も地域完結型医療を目指したいという希望も強く存在しており、医療関係者としては、この希望に応えたい気持ちを強くもっています。また、今後、大津や南部、そして、湖東・東近江で高齢化が進む中で、慢性期需要が急増することが予測されるので、その時点でも、湖北からの慢性期患者を湖東や東近江で受け入れてもらえる保証がないのではとの懸念も存在しています。そして、この区域には、救命救急センターを担う病院があり、このセンターは、三次機能を有していることから、病床機能の選択に当たっては、配慮が必要であります。

また、医療経営の観点からすると、病床分類の基準や病棟ごとの診療報酬が明確でないことから、国から示された必要病床数をこの区域の必要病床数の目標とした場合に、経営破たんには陥らない保証がないのではないかとこの疑問もでました。

2) 2025年の必要病床数に現在の病床を収斂させた場合の懸念

高度急性期においては、湖北区域の緊喫の課題である脳卒中対策において、その超急性期治療を担うSCU(脳卒中治療ユニット)の必要性も高まっていることから、必要病床数を十分に確保する必要があります。

急性期においては、病床の20%という急激な減少は、湖北のような医師不足の回復途上にある区域では、医師・看護師等の減少を招き、その雇用問題を惹起するのみならず、救急医療を始めとした医療提供体制の危機につながる懸念されます。また、現在の急性期を担う一般病棟は、地域の中核的病院でさえも、高度急性期から回復期に至るまでの様々な段階の患者を入院させることで、入院患者3人から7人に一人の医師と7:1看護体制により、ようやく成り立っています。これらの病院が7:1看護体制の導入に至ったのは、診療収入を増やすためのみでなく、以前の体制ではもはや看護体制の崩壊の危機にあったからであります。また、現時点では、認知症の患者の増加や平均在院日数の短縮化により看護の強度が大幅に増加しているため、7:1看護体制でも、その運営に苦慮するようになっています。したがって、国の考えのような急性期病床だけの病棟にした場合には、医師や看護師の定員を現状維持とすれば、医師や看護師は労働過重となり、過労でリタイアする者が増加するとともに、医療安全面でも問題が多発し、病棟は崩壊するのではないかと危惧されます。さらに、これまでの病棟の作り方は、臓器別に作られており、また、看護師も専門分化しているので、機能別に病棟を作り直すとしたら、混乱を生むことになるのではないかと危惧されます。

回復期においては、病床を急性期から回復期へ移行しようとした場合には、現在の医師の大半、特に若手医師のほとんどは、専門医志向や都会志向が強いため、間もなく始まる新専門医制度と相まって、地方においては、回復期の担当医師の確保の困難さに直面せざるを得ないと考えます。

慢性期においては、回復期と同様の医師確保の困難さに直面せざるを得ません。また、必要病床数を医療機関所在地ベースとした場合には、200人/日以上慢性期患者の入院を他圏域や他県に依存せざるを得なくなり、地域完結型の医療提供体制を希望する県民の期待に背くことになりかねません。

医療需要に対する供給調整（2025年）について

1) 慢性期病床の目標設定について

当区域の必要病床数を見た場合、パターンA・パターンBのどちらも差異はありませんが、特に慢性期病床について他区域への依存が強い当区域の現状より全県的な視点で検討を行いました。

その結果、県医療審議会の意見に基づく県全体の考え方が妥当との判断により、パターンBを取ることにしました。

2) 供給調整について

構想区域の必要病床数を算定する場合に、患者住所地ベースか医療機関所在ベースかを選択することが求められています。これについては、現在は、特に、慢性期において、他区域・他県への流出が多いため、当区域では、この流出をストップし、地域完結型の医療提供体制を構築したいという極めて強い意見で全員一致したことから、厚生労働省令により規定された算定方式に基づく必要病床数は、患者住所地ベースを選択するとともに、下記のa~dについて滋賀県医療審議会に要請すべきとの意見となりました。

記

- a. 挙げた地域医療構想への疑問や懸念について、国からの説得力ある回答を引き出すこと。特に、必要病床数については、現在の算定方式は、地方に著しく不利になっていることから、病床不足を来さないように、都道府県格差等や、地域の実情及び時代的経緯等に即した方向での見直しを求めること。

- b. 地域医療構想の実現に当たっては、現状維持ではなく、地域の希望の強い地域完結型医療提供体制をめざすこと。
- c. 国が方針転換し、患者住所地ベースか医療機関所在地ベースかの選択に際し、構想区域ごとに決めてよいとした場合には、当区域は、患者住所地ベースとすること。
- d. 湖北区域等の医療機関所在地ベースと患者住所地ベースとの必要病床数が大きく異なり、将来の不足が見込まれる医療機能の病床については、地元の要望も踏まえつつ、県医療審議会でも効果的な方策を見出すこと。

(2) 湖北圏域地域医療構想検討会議のまとめ

全体会において、特に慢性期機能の地域完結率が著しく低いことが湖北圏域の大きな課題であること、将来的には地域完結型の医療提供体制を目指すべきであるとの強い意見で一致した。

その上で、病床機能分化・連携部会によるまとめ、慢性期病床の目標設定は「パターンB」、供給調整は「患者住所地ベース」を選択することをはじめ、滋賀県地域医療構想【湖北区域】(素案)全般について了承された。

なお、【湖北区域】(素案)中、「湖北圏域地域医療構想検討会議のまとめ」等の記載について、より強い表現に修正すべきとの意見があり、修正については座長と事務局に一任された。

6 医療需要に対する医療供給(2025年)

湖北地区では、慢性期病床の目標設定をパターンBとして、医療機関所在地ベースと患者住所地ベースのそれぞれについて、2025年の医療需要および必要病床数を推計したところ、下表のとおりとなりました。

表 医療機能別・必要病床数の推計

構想区域	医療機能区分	2013年医療需要 (医療機関所在地ベース) (人/日)	2025年医療需要・必要病床数の推計			
			医療需要		必要病床数	
			医療機関所在地ベース (人/日)	患者住所地ベース (人/日)	医療機関所在地ベース (床/日)	患者住所地ベース (床/日)
湖北	高度急性期	116	121	121	161	161
	急性期	324	347	350	446	449
	回復期	236	259	278	288	309
	慢性期	54	62	248	67	269
	計	730	789	997	962	1,188

病床稼働率：高度急性期 75% / 急性期 78% / 回復期 90% / 慢性期 92%

[参考]

許可病床数(平成27年4月現在)

	一般病床	療養病床	合計
許可病床数	1,072	161	1,233

平成27年度病床機能報告 数値はH27.11.30時点の暫定値

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	無回答	合計
報告病床数	324	617	146	109	41	1,237